

令和5年度

教育委員会定例会
(11月)

令和5年11月7日(火)

鹿屋市教育委員会

会 議 日 程

日 時 令和5年11月7日(火) 午後3時
場 所 教育長室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 教育長及び委員の報告

4 議 事

議案第13号 鹿屋市公民館条例の一部改正について (P 2)

5 報 告

(1) 鹿屋看護専門学校専任教員採用試験について (P 7)

(2) 令和5年度鹿屋市小・中学校英語弁論大会の結果について (P 8)

(3) 台湾の小学校と協定小学校の対面交流について (P 9)

(4) 大隅地区専門学校フェスタの開催について (P10)

(5) 鹿屋看護専門学校A日程入学試験志願者状況について (P11)

(6) 青少年育成・家庭教育講演会の結果について (P12)

(7) 文化ゾーンまるごとブックフェスタの結果について (P13)

6 動議の討論等

7 その他

8 閉 会

議案第13号

鹿屋市公民館条例の一部改正について

鹿屋市教育委員会の行政組織等に関する規則（平成18年鹿屋市教育委員会規則第2号）第10条の規定に基づき、別紙のとおり会議に付議する。

令和5年11月7日提出

鹿屋市教育委員会
教育長 中野 健作

（別 紙）

（提案理由）

市民の利便性向上と生涯学習の充実を図るために、中央公民館機能を芸術文化学習プラザに移すことから、鹿屋市公民館条例の一部を改正するため、本案を提出すものである。

鹿屋市公民館条例の一部改正について

鹿屋市公民館条例（平成18年鹿屋市条例第196号）の一部を次のように改正する。

第2条の表鹿屋市中央公民館の項中「鹿屋市北田町11103番地」を「鹿屋市大手町1番1号」に改める。

別表第1項を次のように改める。

1 鹿屋市花岡地区公民館の使用料

区分	使用時間 施設	午前8時30分から	正午から午後5時まで	午後5時から午後10時
		正午まで		まで
鹿屋市花岡 地区公民館	会議室	470円	690円	930円
	学習室	340円	470円	570円
	和室	340円	470円	570円
	調理室	440円	550円	660円

備考 入場料、受講料その他これらに類する金銭を徴収して利用する場合の使用料は、上表に掲げる使用料に50パーセントを乗じて得た額を加算した額とする。

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

鹿屋市公民館条例の一部を改正する条例新旧対照表

改正後					改正前						
○鹿屋市公民館条例 平成 18 年 1 月 1 日条例第 196 号 (名称及び位置) 第 2 条 公民館の名称及び位置は、次のとおりとする。					○鹿屋市公民館条例 平成 18 年 1 月 1 日条例第 196 号 (名称及び位置) 第 2 条 公民館の名称及び位置は、次のとおりとする。						
名称		位置			名称		位置				
鹿屋市中央公民館		鹿屋市大手町 1 番 1 号			鹿屋市中央公民館		鹿屋市北田町 11103 番地				
(略)					(略)						
別表 (第 11 条関係) 1 <u>鹿屋市花岡地区公民館の使用料</u>					別表 (第 11 条関係) 1 <u>鹿屋市中央公民館及び鹿屋市花岡地区公民館の使用料</u>						
区分	施設	使用時間				区分	施設	使用時間			
		午前 8 時 30 分 から正午まで	正午から午後 5 時まで	午後 5 時から 午後 10 時まで				午前 8 時 30 分 から正午まで	正午から午後 5 時まで	午後 5 時から 午後 10 時まで	
鹿屋 市 花 岡 地 区 公 民 館	会議室	470 円	690 円	930 円	鹿屋 市 中 央 公 民 館	集会室	<u>1,210 円</u>	<u>1,650 円</u>	<u>1,980 円</u>		
	学習室	340 円	470 円	570 円		<u>第 1 講座室</u>	<u>690 円</u>	<u>930 円</u>	<u>1,150 円</u>		
	和室	340 円	470 円	570 円		<u>第 2 講座室</u>	<u>690 円</u>	<u>930 円</u>	<u>1,150 円</u>		
	調理室	440 円	550 円	660 円		<u>第 3 講座室</u>	<u>930 円</u>	<u>1,150 円</u>	<u>1,390 円</u>		
備考 入場料、受講料その他これらに類する金銭を徴収して利用する場合の 使用料は、上表に掲げる使用料に 50 パーセントを乗じて得た額を加算 した額とする。						<u>調理実習室</u>	<u>1,150 円</u>	<u>1,390 円</u>	<u>1,730 円</u>		
						<u>視聴覚室</u>	<u>930 円</u>	<u>1,150 円</u>	<u>1,390 円</u>		

改正後	改正前				
		和室	930 円	1,150 円	1,390 円
		レクリエーション室	930 円	1,150 円	1,390 円
		工芸室	930 円	1,150 円	1,390 円
		アトリエ	690 円	930 円	1,150 円
	鹿屋市花岡地区公民館	会議室	470 円	690 円	930 円
		学習室	340 円	470 円	570 円
		和室	340 円	470 円	570 円
		調理室	440 円	550 円	660 円
	備考 入場料、受講料その他これらに類する金銭を徴収して利用する場合の使用料は、上表に掲げる使用料に 50 パーセントを乗じて得た額を加算した額とする。				
2 鹿屋市串良公民館別館の使用料	2 鹿屋市串良公民館別館の使用料				
(略)	(略)				
3 鹿屋市串良公民館の使用料 (別館及び分館を除く。)	3 鹿屋市串良公民館の使用料 (別館及び分館を除く。)				
(略)	(略)				
4 鹿屋市串良公民館細山田分館の使用料	4 鹿屋市串良公民館細山田分館の使用料				
(略)	(略)				

改正後	改正前
5 鹿屋市串良公民館上小原分館の使用料	5 鹿屋市串良公民館上小原分館の使用料
(略)	(略)

報告(1) 鹿屋看護専門学校専任教員採用試験について

(教育総務課)

1 日 時

令和5年11月12日(日)

午前8時30分から午前11時30分まで

2 試験内容

小論文試験、個人面接試験

3 場 所

小論文試験：市役所本庁4階 401会議室

個人面接試験：市役所本庁2階 第3委員会室

4 受験者

1人(募集人員：2人程度)

5 これまでの実績

区分	R4	R3	R2	R元	H29
申込者	2人	0人	1人	4人	2人
受験者	2人	0人	1人	4人	2人
合格者	2人	0人	1人	2人	1人

報告(2) 令和5年度鹿屋市小・中学校英語弁論大会の結果について

(学校教育課)

1 日時

令和5年10月16日(月) 13:30~16:30

2 場所

鹿屋市民文化会館

3 参加者

- (1) 23小学校児童46人 12中学校生徒12人 引率小・中学校教員35人管理職35人
- (2) その他(教育委員、市議会議員文教福祉委員会、子ども会育成会、公民館長、九州防衛局「米軍関係者」、保護者等案内)

4 活動内容

- (1) 小学校スキット部門(私の宝物鹿屋市) ※順位付けなし
 - 昨年度から児童のやり取りの内容の質が向上(グロキヤン3回+スキットに繋がる授業改善)
 - パンチライン(オチ)を入れるという英語指導法研修会が指導で生かされた。
 - 小学校も順位付けを行うかについては、課題がある。
- (2) 中学校プレゼンテーション部門(郷土の魅力発信) ※順位付けあり
 - 授業の単元構成と本番を組合せ、各中学校でオーディションを開催する学校増
 - 初の開催であったが、プレゼンテーションの必須要素である①ビジュアルメッセージ(ICT“PPT”活用能力)②フィジカルメッセージ(ジェスチャー「小学校び」)、ストーリーメッセージ(説得力、聴衆を巻き込むフック、パンチライン「オチ」、アウトラインの説明)などの英語指導法研修会を生かした指導のプロセスがあった。
 - 指導時間に学校差があるため、グロキヤン3回で指導をALTとJTEで行っているが、教員の熱意に差があり、多くの参観からの声が指導者へのよい刺激となることを期待
- (3) 小・中学校共通
 - 「かのや風土記を活用」による郷土の魅力発信を行った。
 - 「古墳」などの難しい言葉は、ALTがエジプト出身であれば、「ピラミッド」のようなものといった「言い換え」や「例え」の技法を活用する資質・能力が育まれた。
 - 1月の国立台北教育大学教育実習生来鹿時:グロキヤン「鹿屋市こどもイングリッシュツアーガイド」に生かす。
 - 録画をQRコード化することで、各種文化財等に添付し、子どもによる観光PRに繋げる。(2月派遣のかのや子どもPR大使派遣でも今回の発表を活用予定)



5 審査結果(中学校プレゼンテーション部門)

- (1) 最優秀賞 串良中学校 赤石 奈緒 (763点)
- (2) 優秀賞 鹿屋東中学校 池之上桃華 (729点)
- (3) 奨励賞 高隈中学校 福永 佳佑 (706点)



6 成果と課題

- PPT作成等に技術科等の教員の指導が見られ、学校が教科の枠を超え協力している様子(教科横断的指導)が見られた。
- かのや風土記の場所へ実際に行き、インタビューや写真撮影を行う準備が見られた。
- 聴衆が発表内容を聞き、実際に行動を起こしたくなる説得力あるものが多かった。
- 基本的な英語の音声の特徴を更に習得させる指導改善が必要である。
- 将来的な児童・生徒の活用場面を考えるとプレゼンテーション部門は継続したい。
- トピックトーク、弁論は県大会でも参加の機会があるため、鹿屋市でスキットとプレゼンテーションを開催することにより、あらゆる経験の機会を提供できた。
- ALTの劇の際、物怖じせず全小学生がステージに上がれる態度を今後も育成したい。
- 台湾協定小学校や各小・中学校へのZoom配信も行い、好評であった。

報告(3) 台湾の小学校と協定小学校の対面交流について

(学校教育課)

1 台湾シュアングオン小学校(上小原小)訪問

- (1) 期日
令和5年11月2日(木)～11月3日(金) ※祝日
- (2) 訪問者
学校長Yang, Cheng-Hsiu 英語教員Huang, Yu-Hsuan 児童16人
- (3) 主な日程
9:00 鹿屋市教育長表敬訪問
10:00 鹿屋市役所発
10:30 上小原小着
歓迎式、音楽発表会鑑賞会、給食、昼休み、英語授業、日本文化体験学習、お別れ会
16:20 ホームステイ(児童のみ) ※12家族希望受入
18:30 台湾教員、上小原小教員(希望者)、市教委懇親会
- (4) 翌朝9:00 上小原小学校にて見送り

2 国立台北教育大学附属小学校(鹿屋小・東原小)訪問

- (1) 期日
令和5年11月9日(木)～11月11日(土)
- (2) 訪問者
ア 鹿屋小 台湾児童(10人) ※同じ学校で2日間
イ 東原小 台湾児童(10人) ※同じ学校で2日間
※ 1日目
(鹿屋小) 祝勤捷(校長) 劉安湘(英語教員) 陳又慈(カウンセラー)
(東原小) 陳彥麟(主任) 蔡宜倍(国際交流担)
※ 2日目
(鹿屋小) 陳彥麟(主任) 蔡宜倍(国際交流担)
(東原小) 祝勤捷(校長) 劉安湘(英語教員) 陳又慈(カウンセラー)
- (3) 2日間の主な日程

<鹿屋小>	<東原小>
9:00 鹿屋市教育長表敬訪問	9:00 鹿屋市教育長表敬訪問
10:00 鹿屋市役所発	10:00 鹿屋市役所発
10:20 鹿屋小着 全体歓迎会 学級歓迎会(レクレーション) 給食 掃除体験 英語・日本語授業体験 各教科担任による授業(8時間) お別れ会 ※台湾教員(絵本読み聞かせ)	10:20 東原小着 全体歓迎会 学級歓迎会(レクレーション) 給食・掃除体験 英語・日本語授業体験(書道) ミニミニ運動会 ピーナッツ豆腐調理(地域人材) ※台湾教員(絵本読み聞かせ) お別れ会 / スポーツ少年団体験
15:45 ホームステイ(児童のみ) ※5家族希望受入 ※2日目は一緒に登下校	15:30 ホームステイ(児童のみ) ※5家族希望受入 ※2日目は一緒に登下校

- (4) 懇親会
11月9日(1日目): 台湾教員・市教委
11月10日(2日目): 台湾教員・鹿屋小・東原小希望者
- (5) 11月11日(3日目): 土曜授業(全校見送り) 鹿屋小8:15⇒東原小8:45

報告(4) 大隅地区専門学校フェスタの開催について

(学校教育課 鹿屋女子高)

1 目的

各専門学科の学習成果の発表を通じて、専門高校の力を紹介し、小中学生に進路選択の意識を高めさせるとともに、専門学校に学ぶ生徒の自主性や創造性を高め、活性化を図る。

また、地域企業ブースを設け、地元企業を知るきっかけとし、将来の進路選択に役立つ活動とする。

2 日時及び場所

日時 令和5年11月14日(火曜日) 9:30~16:00

場所 鹿屋女子高等学校

3 参加高等学校 大隅地区9校

曾於、鹿屋農業、鹿屋工業、串良商業、垂水、南大隅、鹿屋女子 尚志館 鹿屋中央

4 実施内容

(1) 専門学科の展示 体育館各部会ブース

(2) 学習成果の発表 なのはなホール

(3) 販売活動 体育館前

(4) 体験学習 体育館 (農業部会 工業部会 商業部会 家庭部会 看護福祉部会)

(5) 企業ブース 地元9企業 予定

(6) 座談会

5 参加生徒等

第一鹿屋中、花岡学園、大始良中、大崎中 国見中 合計 471 名参加予定

6 主催 鹿児島県産業教育振興会・大隅地区専門学校フェスタ実行委員会

7 共催 県教育委員会

県高等学校教育研究会(農業・工業・商業・水産・家庭・看護・社会福祉)

8 後援 鹿屋市教育委員会 大崎町教育委員会 肝付町教育委員会

報告(5) 鹿屋看護専門学校A日程入学試験志願者状況について
(学校教育課 鹿屋看護専門学校)

(省 略)

1 目的

保護者や地域住民、関係機関・団体等、市民総ぐるみで青少年健全育成を推進するため講演会を開催し、「地域の子どもは地域で育てる」という意識の向上を図る。

また併せて、主に市内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の保護者等を対象に、家庭教育の抱える課題の解決に資する講演会を開催することで、家庭の教育力の向上を図る。

2 参加者 439人（保護者等含む市民）

3 成果と課題

【成果】

アンケート結果より、青少年育成や家庭教育への興味・関心の高まりについて、「とても高まった（73%）」、「まあまあ高まった（25%）」とのことで、参加した方においては、所期の目的を達成できた。

また、参加者感想より、講演内容について、「とてもよかった（98%）」、「まあまあよかった（2%）」とあり、参加者全員が満足感を得ることができた。

～感想より～

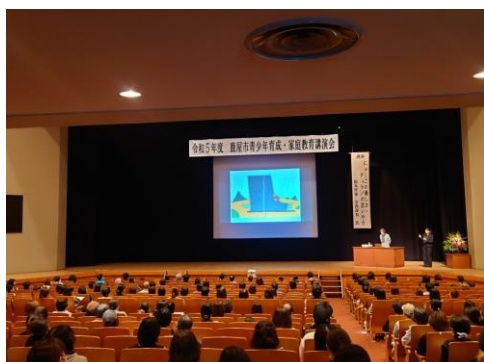
- ・講師のお話は、どれも日々自分が直面している課題と重なり大変勉強になった。
- ・講演会に参加して、子どもと関わる時間を大切にしようと思えました。
- ・子どもといろいろな気持ちや感動、楽しさを共有していけたらと思いました。
- ・笑いあり涙ありでとても楽しい講演会でした。一生懸命生きたいと思います。
- ・子どもの成長に欠かせない体験などのお話では、子どもは地域の希望・・・今しかできない大人の役割を！を改めて考えるきっかけになりました。

【課題】

・参加者アンケートより、保護者の関心が高い内容の傾向がわかったので、次年度の講演内容や講師選定に生かしていきたい。（親と子のコミュニケーションに関する事、子どもの心と体の成長に関する事、生活習慣・体験活動に関する事）

・駐車場では、車の通行を一方通行にすることで、スムーズに誘導ができたが、駐車台数がキャパシティを越える時間があったので、次回からは乗合せを推奨するか、駐車場の台数分の人数参加も検討する必要がある。

【講演会の様子】



【サイン会の様子】



報告(7) 文化ゾーンまるごとブックフェスタの結果について

(生涯学習課)

1 目的

文化ゾーンを一体的に活用した、図書にまつわるイベント等を開催し、読書の魅力を再発信するとともに、読書習慣の機運を高め、王子遺跡資料館や中央公民館等の施設利用の活性化を図る。

2 実施日程

日時：令和5年10月21日(土) 11時～16時

場所：鹿屋市立図書館、鹿屋市文化会館、鹿屋市中央公民館、王子遺跡資料館

3 イベント内容及び集客人数(概算) **延べ参加人数:2,081名**

場所	イベント名	実施内容	参加人数
文化会館	表彰式	鹿屋市優良読書推進校及び個人の表彰式	400人
	講演会 サイン会	絵本作家「宮西達也」氏による講演会及びサイン会※株式会社 Misumi に業務委託	
図書館	野外コンサート	図書館入口にて演奏会(3団体出演) ・消防ブラスバンド ・ヒメヒコ ・少年少女合唱団	300人
	緑陰おはなし会	読書グループ「チューリップの会(肝付町)」による図書館横で絵本読み聞かせ	58人
	ブックリサイクル	図書館の除籍本や寄贈本を無償配布	300人
	俳句で遊ぼう	俳句の書き方講座	2人
	「かのや市電子図書」操作体験	「かのや市電子図書館」体験会	28人
中央公民館	ほたる号展示	移動図書館車「ほたる」号貸出	400人
	おもちゃ修理		10人
	ワークショップ	①しおり・ミニブックづくり	45人
②勾玉づくり(文化財センター)		45人	
王子遺跡資料館	展示解説及び屋外展示		—
	ワークショップ	火起こし(文化財センター)	48人
その他	スタンプラリー		95人
	地元高校生や就労継続支援B型事業者による出店(6店舗)		350人

【イベント写真】

表彰式（文化会館）	宮西達也先生 講演会（文化会館）
 A photograph of an award ceremony. A man in a dark suit is presenting a certificate to a woman in a dark dress on a stage. A banner in the background reads "達也の夢の話" (The Story of Tetsuya's Dream) and "宮西達也氏" (Mr. Miyase Tetsuya).	 A photograph of a lecture. A woman is standing on a stage, gesturing with her right hand. The audience in the foreground has their hands raised.
火起こし体験（王子遺跡資料館）	野外コンサート（図書館）
 A photograph of a fire starting experience. A man in a white jacket is kneeling on the ground, showing a child how to use a traditional fire-starting tool.	 A photograph of an outdoor concert. A band of musicians in red shirts is performing on a paved area in front of a brick building.
ブックリサイクル（図書館）	出店ブース（文化会館前）
 A photograph of a book recycling event. People are gathered around a table with boxes of books. A sign on the table says "回収注意" (Collection Notice).	 A photograph of a market stall. A woman is standing behind a table with a red umbrella. There are boxes and items on the table.
勾玉づくり（中央公民館）	その他（ラブヒコ・ティラノサウルス撮影会）
 A photograph of a workshop. A group of people, including children and adults, are gathered around a table, working on a craft project.	 A photograph of a photography session. A woman is standing next to two large, colorful puppets (one resembling a dinosaur) outdoors.